

# 実験動物飼養管理報告書(平成 30 年度)

1. 実験責任者

東が丘看護学部看護学・講師

小宇田 智子

2. 東が丘看護学部における実験動物及び施設等を管理する管理者

東が丘看護学部長 山西 文子

3. 研究課題

二次胆汁酸の大腸上皮に対する影響とヤマワサビ葉抽出物の効果

4. 実施期間

平成 30 年 5 月 1 日～平成 31 年 2 月 28 日

5. 実験動物の種類と数

雄性 ICR マウス (購入時 5 週令、屠殺時約 10 週令)、24 匹

6. 実験動物入手先

東京実験動物株式会社

〒174-0072 東京都板橋区南常盤台 1 丁目 5 番 3 号

TEL: 03(3972)4747

FAX: 03(3973)1735

7. 実験動物の屠体の処分方法

株式会社リバーズ 許可番号 第 16 号

〒174-0041 東京都板橋区舟渡 4-16-9

TEL 03-5392-0102

FAX 03-5914-0016

## 実験動物飼養管理報告書（平成30年度）

1. 実験動物責任者

医療保健学部医療栄養学科教授 加藤 隆幸

2. 医療保健学部医療栄養学科における動物実験および施設等を管理する管理者

医療保健学部医療栄養学科教授 加藤 隆幸

3. 研究課題

医療栄養学科 3年後期必修科目 栄養生理学実験  
摂取飼料の差異による免疫への影響

4. 実施期間

平成30年10月9日 ～ 平成31年1月30日

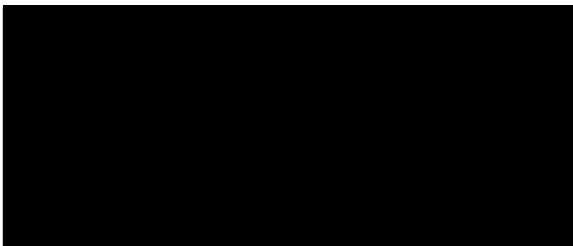
（飼育期間：平成30年10月9日 ～ 平成30年10月26日）

（分析期間：平成30年10月9日 ～ 平成31年1月30日）

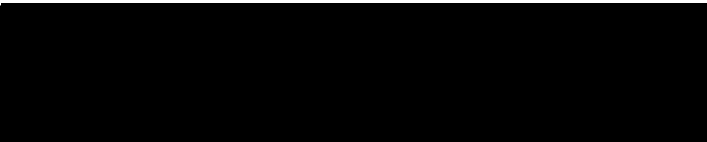
5. 実験動物の種類と数

Wistar系雄ラット SPF（購入時3週令、屠殺時5週令）24匹

6.



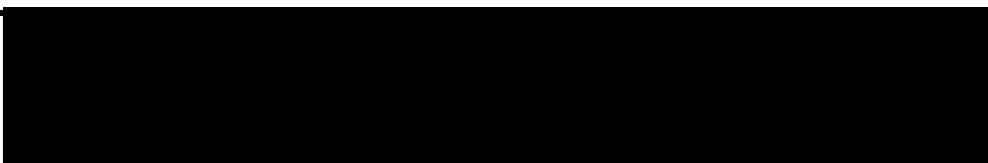
7.



産業廃棄物の区分：特別管理産業廃棄物

産業廃棄物の種類：感染性廃棄物

産業廃棄物の名称：医療



## 実験動物飼養管理報告書（平成 30 年度）

1. 実験動物責任者

医療保健学部医療栄養学科教授 加藤 隆幸

2. 医療保健学部医療栄養学科における動物実験および施設等を管理する管理者

医療保健学部医療栄養学科教授 加藤 隆幸

3. 研究課題

医療栄養学科 2年前期必修科目 解剖生理学実習

4. 実施期間

平成 30 年 4 月 2 日 ～ 平成 30 年 7 月 31 日

（飼育期間：平成 30 年 4 月 2 日 ～ 平成 30 年 4 月 20 日）

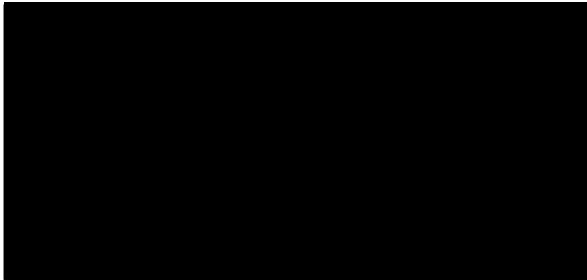
（分析期間：平成 30 年 4 月 2 日 ～ 平成 30 年 7 月 31 日）

5. 実験動物の種類と数

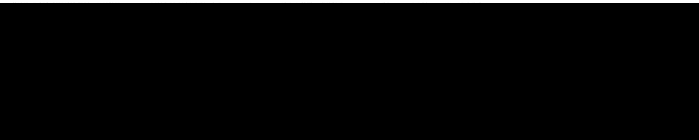
Wistar 系雄ラット（購入時 3 週令、屠殺時 5 週令）12 匹

Wistar 系雌ラット（購入時 4 週令、屠殺時 6 週令）12 匹

6.



7.



産業廃棄物の区分：特別管理産業廃棄物

産業廃棄物の種類：感染性廃棄物

産業廃棄物の名称：医療

